

## ASEAN グローバルプログラム を終えて

加藤 大登  
Hiroto KATO  
電子情報学科 2年

### 1. はじめに

2018年8月28日から9月6日にかけてベトナム、シンガポールにおいてASEAN グローバルプログラムに参加しました。ベトナムでは日系企業やハノイ工業大学の学生との合同PBL、ベトナムの博物館の訪問、シンガポールでは、WASABI CREATION、南洋工大学、Google の訪問、ビジネスパーソンの方々との交流会、加藤さんの講演会などに参加した。ここでは、僕がこのプログラムに参加した目的、研修での特に印象的だった活動などについて記します。

表1 研修日程

8月28日(火)	ベトナム入国
8月29日(水)	栄光堂見学, 会社訪問
8月30日(木)	ハノイ工業大学 PBL
8月31日(金)	PBL プレゼンテーション
9月1日(土)	ベトナムの博物館など訪問
9月2日(日)	移動, WASABI での講演会
9月3日(月)	南洋理工工大学での各種プログラム
9月4日(火)	Google での講演会, 加藤氏の講演会, ビジネスパーソンとの交流会
9月5-6日	自由時間, 移動(帰国)

### 2. 参加目的

このプログラムに参加した目的は、短期間で東南アジア2か国に行き、さまざま体験ができることや特に研修で企業やシンガポールで活躍しているビジネスマンの実際の声を聞いたりできることに魅力を感じたからです。また日本で英語は勉強していますが、実際に使う機会があまりなく、自身がどれだけ

外国人とコミュニケーションがとれるのか今回のプログラムで確かめたいと思ったからです。

### 3. シンガポールでの企業訪問

#### 3.1 WASABI CREATION

この ASEAN グローバルプログラムで特に印象的だったのは WASABI CREATION, Google への訪問です。WASABI CREATION では代表の Tong さんに話を聞きました。Tong さんは日本の大学出身でグローバルな人材になるにはこれから何をすればよいか、またシンガポールという国はどんな国なのかということ詳しく話してもらいました。シンガポールは多様な人種が在住しているので民族間で過去に様々なトラブルが起こったと聞きました。日本ではほとんどが日本人なので違う民族の間でのトラブルなどはあまり聞きませんが、シンガポールのような様々な人種が集まり作られた国家では当然そういったことが起こるのだと実感しました。しかし今では政府が様々な政策を立てたおかげでシンガポールという一つの国がまとまっているのはすごいことだと感じました。そしてシンガポールという国がなぜここまで成長を遂げたのかわかる気がしました。また、これからグローバルな人材になるためにはどうやって過ごしていけばいいかという話の中で、まずチャンスを探してくださいと話されました。もしもチャンスがなければ自分から作っていくことが大切だと聞き、僕はこれからどんどんいろんなことに挑戦していこうと思いました。今回はシンガポールとベトナムに行きましたが、他の国にも行き、いろんな世界を見てみたいと、より一層思いました。

#### 3.2 Google

Google では自由なオフィスの環境に圧倒されました。オフィスの内装はとてもユニークで、ここで働くのは、毎日楽しいのではないかと感じました。また社員の方々による講演会では Google がどんな信念に基づいて今日まで活動してきたのかについて聞きました。特にユーザのことを第一に考えすべて



写真1 Google 訪問での集合写真

はユーザから始まるという Google の信念をこれほどまでの大企業になって貫いているということに Google 社のすばらしさを実感しました。

#### 4. おわりに

僕はこの ASEAN グローバルプログラムを通して、とても多くの経験ができました。海外に行けば価値観が変わると聞いていましたが、本当に今回のプログラムでは自分の価値観が少し変わった気がします。実際に現地の人とふれあう中で日本との違いにたくさん気づくことができました。ベトナムでは物価が日本と比べてとても安く、食事なども手ごろな値段でたくさん食べることができました。また出店のような小さな商店が日本の商店街のように道にずらっと並んでいたことも印象的で、ベトナム人が普段どんな生活をしているのかよく分かりました。シンガポールでは想像していた以上にビルが立ち並んでいてびっくりしました。ただ、シンガポールは



写真2 ベトナムの街の様子

土地が少ないのでビルなどを多く立てて土地を有効に利用しているということが分かりました。そしてビルが多い中でも公園などの自然が街の中にあり、町がしっかり整備されていると感じました。また、この研修を通じて英語が本当に大事だと実感しました。これからグローバルな人材になるためにはやはり英語のスキルは必須だと感じ、これから日本でももっともっと語学を勉強していこうと思いました。今回のプログラムを経験し、もっといろいろな国に行ってみたいと思うようになりました。そのためにも今後英語を頑張りたいと思います。

今回のプログラムにおいて、大変貴重な体験ができる機会を設けてくださった多くの皆様に心より御礼申し上げます。